

平成28年2月23日

答申第679号

#### 1 再検討の求めに至る経緯

視聴者より、平成26年7月に実施した「『3か年の基本方針』の達成状況を測る世論調査」について、「設問ごとの5段階評価を集計したもの（評価、評価者数）」「設問ごとの各年代別の評価、評価者数」「調査手法（サンプル構成数（男女別、職業別、年代別等））」「調査結果が統計的に有意であるために設定した最低限の回収目標数」「各都道府県単位の調査対象数及び回答者数」「各指標の標準誤差の数値」について、開示の求めがあった。

NHKは、「設問ごとの5段階評価を集計したもの」、「調査手法、サンプル構成数」及び「各指標の標準誤差の数値」は開示したが、「設問ごとの各年代別の評価、評価者数」は集計していないため、「調査結果が統計的に有意であるために設定した最低限の回収目標数」は設定していないため、「各都道府県単位の調査対象数及び回答者数」はとりまとめていないため、いずれの文書も存在せず開示することができないとした。

これに対して、視聴者から再検討の求めがあった。

#### 2 NHKの見解の要旨

再検討の求めの文書はいずれも存在しないため、開示することができない。

#### 3 審議委員会の判断

再検討の求めの文書はいずれも存在しないと認められ、不開示としたNHKの取り扱いは妥当である。

#### 4 審議の経過

平成28年2月23日（第234回審議委員会）

第694号諮問、審議、答申